



東吾妻町

議会だより

第 15 号

平成21年11月1日

発行：東吾妻町議会



まちの風景「岩櫃山」

9月定例会

平成20年度決算を認定 2 P

条例制定 出産育児一時金の引き上げ 7 P

中学校卒業まで発行拡大「福祉医療受給者資格証」

『選挙公約と現状を問う』など5議員が一般質問 8 P

『ハッ場ダム建設工事の継続を求める意見書』を提出 ...11P

どう使われたか!

9月定例会

を認定

一般会計決算

84億4,758万円

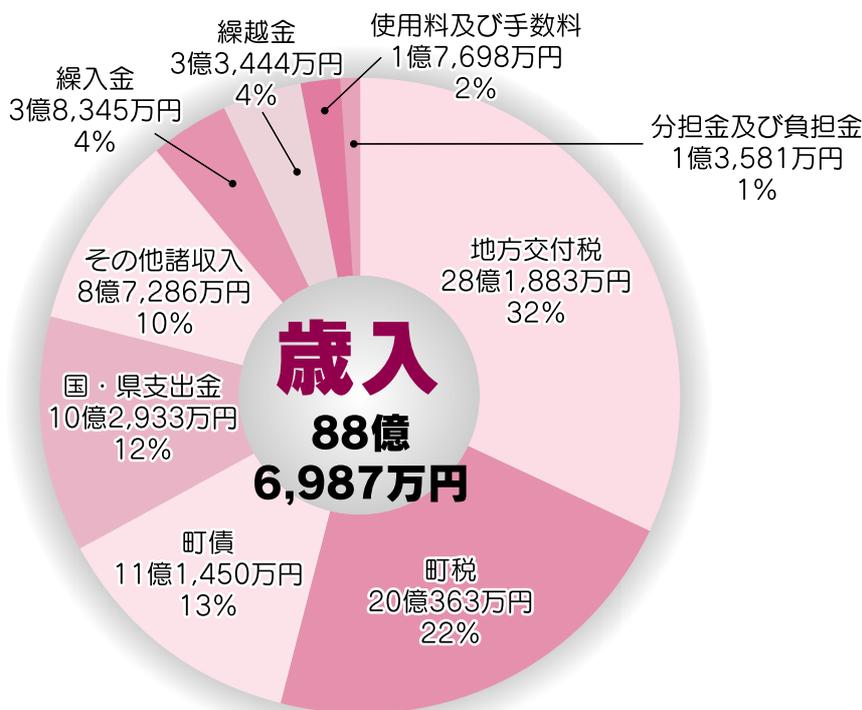
歳入(主なもの)

町税
法人町民税の落ち込みにより前年比、1・7%の減。

地方交付税
特別地方交付税は合併に伴う算定分が3年を経過し終了したため減りましたが、全体では1・5%増加。



新しくなった原町小学校



平成21年第3回定例会は、9月8日から18日まで11日間の日程で開催されました。今定例会では、平成20年度一般会計・特別会計・事業会計決算のほか、21年度補正予算、条例制定など29件が提出されました。執行部より書類不備の理由で一般会計補正予算書が一旦取り下げられましたが、再提案され可決。指定管理者選定委員会条例は、議員発議により一部修正議案が提出され、可決されました。

また、ダム対策特別委員会から「ハツ場ダム建設事業の継続を求める意見書」が提出され賛成多数で可決しました。一般質問では5人が登壇し、町政をただしました。

84億円、まちづくりに

平成20年度決算

監査報告

平成20年度一般会計・特別会計・事業会計の決算審査の結果、計数については正確であり、予算の執行は概ね適正かつ効率的に執行されていると確認しました。

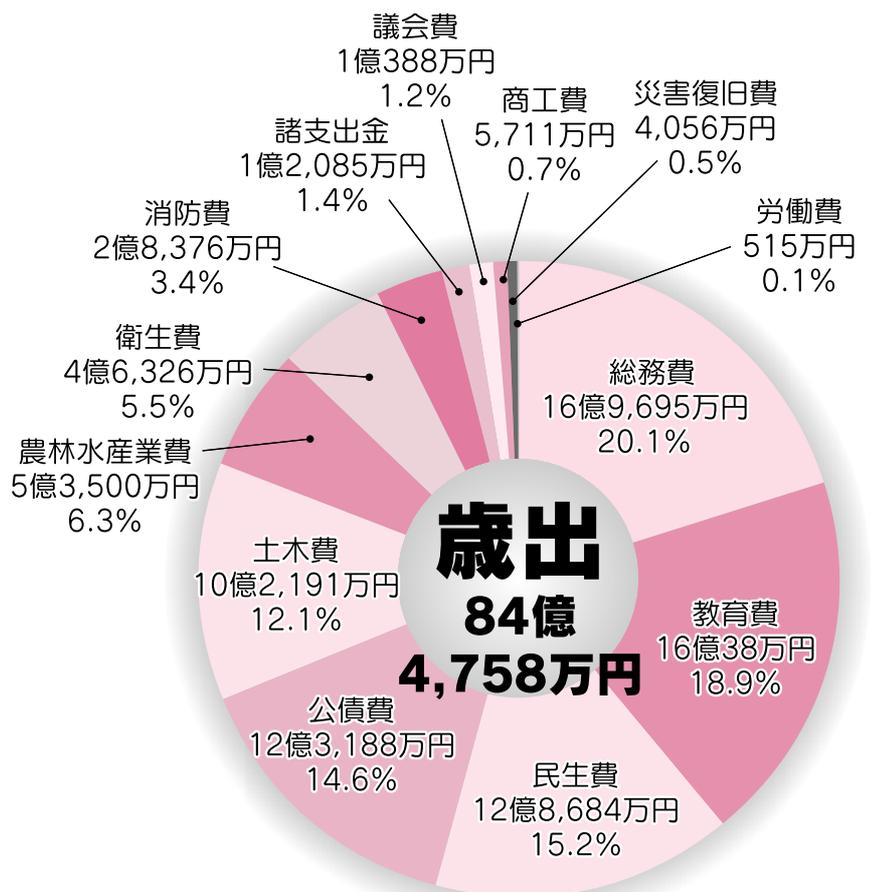
一般会計への審査意見

- ▶自治体の財政能力を示す財政力指数（注1）は0.47と依然として厳しい状況です。
- ▶財政の健全度を示す実質公債費比率（注2）は18.5%で正常値を超えています。
- ▶町債（借金）残高は105億5,207万円で1人当たり約62万円になります。
- ▶町単独補助金は補助金審査会において精査の上、有効に活用されることを要望します。
- ▶時間外勤務に関しては、命令権者が必要性を判断するものであり公務能率の向上やコスト意識の徹底により最低限にとどめていただきたい。
- ▶財政運営においては財源の充足確保と歳出面では人件費、物件費等の抑制を図り、住民福祉・町民サービスの向上のために、より効率的な行政システムを確立し、堅実な運営を望みます。

注1)「1」に近いほど財政力がある。
注2) 特別会計等も含む予算全体に対する借金返済の比率。18.0%を超えると県の指導を受けなければならない。

歳出（主なもの）

教育費	原町小学校校舎新築事業……………	六億一、七八一万円
	坂上小学校プール新築工事……………	九、二三三万円
総務費	八ッ場ダム水源地域整備事業	
	吾妻渓谷自然公園整備事業	
	(自然観察遊歩道整備渓谷パーキング関連工事)	
	……………	五、〇一三万円
民生費	矢倉駅トイレ新築事業……………	五二二万円
	灯油購入費補助事業……………	二八九万円
土木費	町道松谷・六合村線改築工事……………	一億三、五〇五万円
消防費	第6分団2部(岡崎)消防車購入……………	七二一万円



決算を終えてみて

議員 20年度決算を終えた感想を具体的に聞きたい。

町長 合併後3年目の決算で1年目、2年目と似たような形でできたことは、間違いではなかったと思う。

20年度は約1億2、900万円の繰上げ返済が

でき、実質収支額が約3億1、300万になった。

収入には限りがある中で、の予算配分の仕方というものの1つのレールは引けたと思う。

住民サービスを後退させないという中で、今後の予算編成ももう一度見直した中でやっていく必要があると考えている。議員 決算をしてみても反省点はあるか。

町長 こまこまとしたと



坂上小学校プール竣工式

温泉施設の経営は

ころにある。一番の反省点は余裕を持たない予算を作ったところ。逆に余裕を持たない予算で、しっかりとやり繰りしたところは、誇れる点だと思つ。議員 中心部に集中した予算ではなかったか。

町長 事業の順位をつけた中で、これからも予算が少ない地域が出るかも知れないが、災害が起きたために予算が大きくなつても、その地域は不幸である。予算の多少ではなく、早く一般生活に支障のない、整備された状態に町全域がなれるようにということだと思つ。

温泉施設の経営は

議員 温泉施設について、会計が一般会計になったことにより、赤字の数字が出てこない。実際の数字の中で、経営努力をどうやってきたか伺いたい。

食堂部門は多くの赤字を出してまで、今までの経営を継続するという

平成20年度 会計別決算額

会計名	歳入総額	歳出総額
一般会計	88億6,987万円	84億4,758万円
国民健康保険 事業勘定	17億6,564万円	17億 792万円
特別会計 施設勘定	8,668万円	8,501万円
老人保健特別会計	2億6,075万円	2億2,219万円
後期高齢者医療特別会計	1億7,115万円	1億7,053万円
特別養護老人ホームいっぴつ荘運営事業特別会計	2億3,835万円	2億3,086万円
介護保険特別会計	10億7,189万円	10億5,184万円
下水道事業特別会計	5億5,889万円	5億5,609万円
簡易水道特別会計	7,058万円	6,515万円
地域開発特別会計	2,903万円	2,632万円

水道事業

	収入	支出
収益的	2億1,118万円	2億 427万円
資本的	5,024万円	1億2,690万円

国民宿舎事業

	収入	支出
収益的	2億6,662万円	2億8,768万円
資本的	4,200万円	8,276万円

資本的収支の差は損益勘定留保資金などで補てん

『おわびと訂正のおねがい』

議会だより第14号（平成21年8月1日発行）の15ページ平成21年度補正予算中「土木費」の内容に一部誤りがありました。次のように訂正してお詫びいたします。

正

「町内一円の町道舗装工事」

誤

「町道3005号線（本宿上の原）舗装工事」

一般会計決算を問う



はどういうものかと感じるが。

課長 通常入館者を増やすために、シーズンを決め特別企画を催すなど取り組んでいる。桔梗館においては、業務委託も含め経費削減に努めている。

指定管理という方法で検討することも出ているが、現在事業課としては、吾妻荘の指定管理移行に集中しているので、温泉施設の検討には入っていない。

街路事業負担

について

議員 街路事業について、県営事業負担金という形で、高額な支出がされている。どの法を根拠にこの負担をしているのか伺いたい。国費が55%出ている事業については、町村に負担させてはならないとなっている。建設課長 この事業は街路事業で、県施行です。

現状では国が55%、残りの45%について県が27%、町が18%負担ということ、事業開始当初から対応している。そして、45%の内、群馬県に60%、町は40%であったということを知っている。本来町の事業として都市計画道路で行う場合は、国が55%、町が45%持たなければならぬ。

町長より報告

3法人の平成20年度の経営状況報告がありました。

東吾妻町駅北土地区画整理組合

事業開始後13年が経過しました。

工事関係では、街路築造工事19-1工区、19-2工区の施工が完了致しました。

運転資金として借入をしてきた償還金が、2億3,989万円であり、歳出決算総額は、2億9,293万円、収入決算総額は、2億9,299万円でした。

平成21年度への繰越金は、5万8,994円です。

又、20年度末の負債累積額は、1億8,045万円でした。

尚、事業の進捗率は約93%となっておりますが、原町中学校の東側地区については、依然として事業同意が得られない状況であり、現在の事業計画では、事業認可期間が平成22年度と迫る中、打開策を模索している状況です。



整備された回遊性歩行動線

土地開発公社

田野原団地2区画、舞台団地2区画の販売促進に努めてまいりましたが、販売実績はありませんでした。

株式会社岩櫃ふれあい公社

平成20年度の集客実績は1万4,456人、売上高は1億6,522万円でした。経常損失259万7,147円、当期末の未処理損失は7,501万円となりました。

現在も厳しい経営環境にありますが、社の計画達成と経常利益を確保するための経営努力を続けたいとのこと。

実質公債費比率……借入金(地方債)の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標
将来負担比率……地方公共団体の一般会計等の借入金(地方債)や将来支払っていき可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標

町村名	実質公債比率	将来負担比率
中之条町	15.7	53.8
長野原町	16.6	-
嬭恋村	26.7	149.6
草津町	10.0	75.6
六合村	14.8	-
高山村	7.4	-

郡内の財政指標(参考)

()内は早期健全化基準

実質公債比率	18.5 (25.0)
将来負担比率	171.4 (350.0)

健全化判断比率の報告がありました

平成20年度特別会計決算

国民健康保険

基金残高は1億1,116万円となりました。

後期高齢者医療制度がスタートした関係から、約850世帯、約2,200人が減少しました。保険税は19年度より1億2,800万円ほど落ち込みました。しかし療養給付費は件数、支払額とも増加傾向にあります。20年度も基金を取り崩すことなく運営してきましたが、運営が厳しさを増すことは変わりません。今後、未納額の解消に努めると共に健康増進事業を推進していただきたい。

施設勘定（国保診療所）では、診療収入が増となりましたが、一般会計からの繰入金で885万円でした。経費の節減に努めるよう要請しました。

後期高齢者医療

年度途中で制度の見直しが図られました。内容の変更、保険料負担の軽減措置が講じられ、現在に至っています。

特別養護老人ホーム

20年度は、2台のエアコンを食堂に設置し快適に食事が出来る環境になりました。

実質収支額は749万2,405円で、一般会計からの繰入金は3,585万円でした。

老人保健

後期高齢者医療制度移行に伴い、過年度分医療諸費業務が、引き続き行われております。

地域開発

一般会計からの繰入金は1,468万円です。

宅地造成事業では、岡崎岩久保団地7区画が未販売。情報通信事業の一般世帯の加入は683戸、インターネットの利用者は338件です。



介護保険

実質収支は2,005万円でした。

介護保険介護給付費準備基金は935万5,587円取り崩し、年度末残高は1億5,135万円となりました。今年度新たに介護従事者処遇改善臨時特例基金を880万円積み立てました。

国民宿舎事業

一般会計から9,800万円の補助金を受け入れました。補助金だけでは処理できず2,700万円の不足額を生じ、3月定例議会に補正予算を計上しましたが、認められませんでした。これにより年度末に一時借入金の処理が発生しました。

議会では抜本的な経営改善を求めていたにも関わらず、経営努力をした形跡が見当たらないと判断しました。



簡易水道

岡崎給水区の第2水源増設、減圧弁、量水器の設置工事を主に行いました。

水道料金は、合併後5年を目処にすり合わせを行うべきと申し添えました。

下水道

町全体の汚水処理人口普及率は、郡内では最下位の状況ですが、事業は着実に進んでいて、建設工事関係で2億円弱の工事を実施しました。

水道

営業収益は給水人口の減少に伴い減収減益となりましたが、当年度純利益では前年度を上回りました。

石綿管の更新についても、健康被害を防ぐ観点からも急ぐ必要があります。

採択となりました

(文教厚生常任委員会で審査)

『旧坂上診療所を通所介護施設として活用すること』

代表 坂上区長会長 加辺 祐夫

大戸区長会長 寺島 一男 萩生区長会長 小池 康弘

須賀尾区長会長 高橋 貞三 西榛名区長会長 星野登美夫

大柏木区長会長 高橋 進一



通所介護施設として活用するには、改善が必要。

みなさんからの陳情

今定例会では、2件の陳情を所管の委員会で審査しました。審査の結果が本議会で報告され、次のように決まりました。

趣旨採択となりました

(産業建設常任委員会で審査)

『甘酒原地内ヘトイレと水道施設の設置のお願い』

甘酒原花と緑の会 会長 高橋 秀夫

指定管理者選定委員会 条例を制定

議員発議により一部内容を変更した
修正案で可決される。

公の施設の指定管理者制度の活用については、移行のための準備や検討をしているところですが、指定管理者の選定をするにあたり、公の施設の適切な管理及び運営を行うための候補者を選定する、諮問機関としての選定委員会を設置するものです。

修正内容は、委員会は6人で組織すること。選考方法は公募規定をもり込むなどです。

出産育児一時金が暫定的に 引き上げられます

国の緊急少子化対策の一環として平成21年10月1日から平成23年3月31日の出産の場合出産育児一時金が4万円引き上げられます。

Ⅱ国民健康保険の場合Ⅱ
出産育児一時金は39万円となり、「産科医療保障制度保険料」が加算され、実質支給額は42万円になります。
(平成21年10月1日施行)



中学校卒業 まで交付

未就学児に交付されていた「福祉医療受給者資格証」の範囲が中学生まで拡大されました。

10月からは、窓口での支払いが不要になります。

(平成21年10月1日施行)



工事委託契約 の変更

町道松谷・六合村線事業、橋長116mの仮称雁が沢橋梁の高欄工事・照明工事・中尾沢取り付け部分の舗装工事などで3、699万7、200円の追加が必要となり、合計9、564万4、800円に工事委託契約を変更するものです。

生活困窮者への取り組み

答 他町村の制度を調査



金澤 敏 議員

質問1 総選挙で政権交代が行われたことは、それまでの自公政治が行った「構造改革」が、国民の生活の基盤を大きく壊

し、希望や夢も安心も奪い、有るはずのセーフティネットが機能しないことが分かった結果ではないか。当町も生活困窮者が増えている。

昨今、突然の解雇や病気等、緊急に生活資金に困る事例を聞く。他の市町村では「緊急小口生活資金」の貸し出し制度があるが、当町でも作る考

えがあるか伺いたい。併せて滞納についても親切的な相談で分納等により少しでも徴収出来る方向を探ってもらいたい。

町長 社会福祉協議会との連携による「緊急小口生活資金」貸し出し政策はとても素晴らしい事で他町村の制度を調査・研究して検討を始めたいと思う。

自公政権は世界で唯一の被爆国にもかかわらず核抑止力の依存を表した。当町は合併により以前

の「核兵器廃絶平和の町・村」宣言が廃止されそのままになっている。早急に宣言を行い内外に向け平和の願いを発信するべきと思うが考えを伺いたい。

町長 核兵器のない世界平和は人類共通の願いなので議会の議決を経て宣言したいと思う。



きめ細やかに対応 「税務会計課窓口」

を問う



「福祉センター」



青柳はるみ 議員

絵本を通じ精神的支援を

答 来年度には実施予定

質問 町が行なう0歳児検診で全ての赤ちゃんの周りで楽しく暖かいひと時がもたれることを願ひ、絵本を開く楽しい体験と一緒に、絵本を手渡し、地域で力を合わせて行う

活動がブックスタートである。これを取り上げるのは2度目だが今まで出なかつたのは、何が障害になっていたのか。時間がかかる橋や道に比べ、こういった精神的な支援は工夫と努力で出来るのではないか。

町長 図書館部局の予算

町政を



「子そだてひろば」親子で笑顔になれる。

付けになるので教育委員会、保健センターと連携し22年度には始められるようにしていく。赤ちゃんのいる地域みんなで成長を喜び支援していくため、ボランティアを募り実施していきたい。絵本により町の文化にふれ、多くの人に接することにより豊かに育っていただきたい。

町に伝わる絵本



視の本



須島不動尊一
湧水伝説

地域医療機関の対応について

答 連携して支援していききたい

機能の縮小は事実である。

本病院所在地の町長として医師の確保に対する具体的な対策について伺いたい。

町長 医師不足による診療科目の縮小については、

町として病院と密接に連携し医師確保を支援していききたい。

いま医師を引き上げられないようにするのが急

務であるが、署名活動も検討課題である。

質問2 ハツ場ダムは新政権では大型公共事業の名のもと一方的に中止で

ある。地元関係者の声は無視に等しい。住民の不安、戸惑いを払拭するよう県や下流都県とも協力し建設継続、早期完成を

求める動きが必要と思つ。具体的な対応について伺

医師確保が必要

原町赤十字病院の
診察・診療を願う

いたい。

町長 前原国土交通相はダム中止と明言、これにより今後の対応が急務となった。ムダな公共事業のシンボルとして中止と

いう事には納得できない。あらゆる手段を尽くし、地元住民の不安を払拭する事と、これまでの心情

を第一に考え適切な判断を持って対応したい。



菅谷 光重 議員

質問1

地域の中核病院「原町日赤病院」は平成17年の産科の休止に始まり、脳神経外科、小児科、泌尿器科と続く診察・診療

学校教育について

答 中学校の部活動の在り方を検討



須崎 幸一 議員

質問1 中学校の部活動の現状とあり方について。
町長 各中学校とも、生徒の自主性・主体性に重きを置き、各学校の現状に即して部活動をすすめています。現在では部の数が少なく、さらに廃止を検討している学校があり生徒の選択肢が狭まる現状。

各学校とも自校の学校教育目標の範囲の中で、部活動の目標を設定し、生徒の体力と安全への配慮は最大限優先させなければならぬと考えている。

各学校とも自校の学校教育目標の達成に向けて、園長・校長・食育を含めた給食担当者、栄養士を加えて、学校全体の教育活動としての指導体制を確立して、食育の推進にあたって

少ない人数ながらも
 気合いの入る部活動



陸上部 →

テニス部 ↓



今後は、生徒数の減少に伴い合同部活動についても検討していきたい。

質問2 学校における食育の推進の取組みと課題について

町長 町の教育行政方針において「確かな学力」「豊かな心」とともに「健やかな体」を育むことを目標として、基本施策で幼稚園では給食活動を通して、小中学校では食育の推進を通して、望ましい食習慣を身につけることができるよう方針を示している。管内幼稚園・小中学校においては、自園・自校の教育目標の達成に向けて、園長・校長・食育を含めた給食担当者、栄養士を加えて、学校全体の教育活動としての指導体制を確立して、食育の推進にあたって

選挙公約と現状を問う

答 実現に努力



加部 浩 議員

質問 町長就任以来3年数が月経過したが、選挙前の新聞折り込みによる選挙公約として

1 町長給与などの見直し

2 窓口営業時間の適正化

3 なんでも相談窓口の設置

4 出張役場の設置

5 業務見直し協議会の設置

などを発表しました。現在はどのようになっていますか。

町長

1 発表した覚えがないが、報酬審議会に諮問して実施して行きたい。

2 勤務時間を15分延長し、終了を5時30分としたことや、昼休み時間は職員がシフトを組んで窓口業務を行っています。休日窓口は実施していません。

3 一つの窓口で何でも扱えるように思っているが複雑多岐な事務のため実施に至っていない。職員の対応が向上している中で、役場そのものがなんでも相談窓口と考えている。

4 設置について十分検討した。その結果、職員の意識が変わったために実施していない。実施したい気持ちは強い。

5 町民の意見を聴く場、町民目線に立った行政を行う上から大切なこととされているが設置されていない。しかし、総合計画の策定にあたっての公募委員を取り入れ、「ありかた検討委員会」の設置もその一環とされている。

意見書を提出

東吾妻町議会は、次の意見書を政府関係大臣等に提出しました。

「ハツ場ダム建設事業の継続を求める意見書」

ハツ場ダム建設事業は、昭和27年に国から計画が提示されてから半世紀以上が経過しました。当初の計画では、東吾妻町地内にダムが建設される予定でしたが、最終的には600m上流に建設されることになり、そのため東吾妻町はダム直下になりました。地域住民は、下流都県の飲み水や治水のためという国や県の説得を受け入れ、JRの付け替えや国道145号線の付け替え、あるいは県道の新設のため、先祖伝来の田畑や家屋の移転に同意してきました。そして、今ようやく最終形での地域のかたちが見えてきたところでした。

ハツ場ダム事業は、東吾妻町や長野原町はもちろんのこと、多くの温泉や豊かな自然に恵まれた吾妻地域にとって、観光や農産物の物流路として、また、地域住民の生活を支える上でも、国道145号の整備を含め大変重要な役割を担うものです。

国の政策として押し進めてきたハツ場ダム建設事業であり、国と関係自治体、住民等とが覚書・協定書を締結し約束をしてきたことを、ここに至って中止するなど、到底受け入れられるものではありません。

よって、国においては、関係自治体及び住民等の意向を尊重し、国の責任において、一日も早いダムの完成と、地元関係住民の生活再建を早急に実現させるべく取り組まれることを強く要望するものであります。

提出先 内閣総理大臣 総務大臣 国土交通大臣



第7回臨時会 (8月4日)

工事請負契約の締結

吾妻峡温泉施設整備事業天狗の湯新築工事についての請負契約が締結されました。

建築工事

契約金額 = 1億5,855万円

契約の相手方 = 池原工業株式会社

機械設備工事

契約金額 = 8,032万円5千円

契約の相手方 = 富澤設備株式会社

選挙

烏帽子山植林町村組合議会
議員の選挙

任期満了に伴い選挙を行い、次の11人が当選しました。

一場明夫、金澤 敏、浦野政衛
中井一寿、橋爪英夫、原田睦男
竹淵博行、須崎幸一、角田美好
上田 智、菅谷光重

平成21年度補正予算

会計名	補正額	予算額
一般会計	2億6,994万円	99億5,081万円
国民健康保険特別会計	2,880万円	17億8,242万円
老人保健特別会計	1,260万円	1,462万円
後期高齢者医療特別会計	79万円	1億8,622万円
介護保険特別会計	809万円	11億2,791万円

一般会計 主なもの

- ◎財政調整基金積立金
..... 1億5,868万円
- ◎太陽光発電システム設置費補助金
..... 100万円
1Kwあたり25,000円 上限10万円で10戸
- ◎ハツ場ダム関連事業 町道改良工事委託料
..... 3,700万円

委員会報告

行財政改革推進特別委員会

9月14日 「集中改革プランに関すること」については今年度が最終年度ということから、今まで

学校統合、認定こども園、公用車の縮小、コンビニ収納などです。

実施された結果について、調査検討しました。内容については定員管理の適正化、町有地の処分、中

公の施設の取り組みのなかで、「天狗の湯完成時まで」に町温泉施設の管理運営方法について検討します」となっていたので、

町長に確認したところ、「検討する段階になっていない」との回答がありました。

第三セクター岩櫃ふれあい公社については、議会として清算することを求めていることから、再度町長に対し、考え方について確認をしましたが、このまま経営を継続する

意思を確認しました。

次に「町営施設の運営に関する事」ですが、5月の臨時議会で議決していただいた部分について、この件についても再度町長に確認したところ、「特養老人ホームいわびつ荘」については、職員問題などがあり、早々には指定管理にはできない。

また「ふれあいの郷」及び「あづま桔梗館」については、榛名吾妻荘の指定管理についての事務処理のため、事業課では手がつかない状況との答えがありました。

議員定数と報酬に関することについては、引き続き調査検討することを確認しました。

ハツ場ダム対策特別委員会

9月14日 関連事業の進捗状況について説明を受けました。

報告がありました。

民主党のマニフェストにハツ場ダム中止が掲げられ、内閣発足前ではありましたが動向が注目されました。しかし、大臣の決まっていない段階なのではつきりしたことは言えないとの工事事務所長の挨拶でした。8月には町長と議長等で長野原町と共に民主党に出向き「中止とする前には協議はさせていただく」旨の回答をいただいたとの経過

の報告がありました。国交省では費用対効果の数値も3・4と利点の大きなダムと認めているので、ダムが必要という判断を変えずに新大臣に説得して欲しいという意見に対しては、説得はできないが現状を正確に伝え、しっかりと説明していきたいとの事でした。

最後に、ハツ場ダム推進吾妻住民協議会設立趣意書を協議し、「ハツ場ダム建設事業の継続を求める意見書」を委員会発委で提出することに全会一致で決定しました。

ハツ場ダム全体の進捗状況は、事業費4、600億円のうち事業費べーすで69・8%を既に執行済で、年度末には75%に達する見込みです。岩島地区の工事関係では、JRの付替え、町道5284号線と新井横谷松谷線の整備、岡原造成工事で盛土を進めています。県道林岩下線では法面工事を行っています。坂上地区では町道の拡幅工事を行っている等の説明を受けました。

●県関係●
国道145号線バイパスは、茂四郎トンネルから4・3kmを整備
県道林岩下線は、5284号線の交差点から岩島駅の交差点までの2・67kmを整備。その他町道松谷六合村線、5284号線の工事。鎌田沢砂防、土地改良、県道川原畑大戸線の進捗状況等の説明を受けました。

●町関係●
健康増進施設「天狗の湯」は、浴室棟部分の基礎掘削が完了しました。その他、天狗の湯源泉ポンプの補修対応、渓谷遊歩道補修整備についての現状と予定の説明を受けました。



建設の進む「天狗の湯」

総務常任委員会報告

6月25日 「職員給与に
関すること」「榛名吾妻荘
の予算」「基本条例の制定」
の3件について調査検討
をおこないました。

「職員給与に関する事」
では、委員会提案の職員
給与削減案が再議により
認められなかったことから、
委員会として今後どの
ような対応をとるべき
か検討しました。町長が
ラスパイレス95をめざし
て人事評価制度の導入、
昇給昇格基準の見直しな
どにより「来年1月から
実施する」と明言してい
るので、推移を見守ると
の意見が多く、委員会の
開催のつど、町の対応に
ついて調査していくこと
を確認しました。

「榛名吾妻荘予算」に
ついては暫定予算の執行
が6月末で終わることか
ら、町の今後の対応につ
いて調査、指定管理とす
ることが確認できました。
「基本条例の制定」、に

ついては、昨年から総務
委員会の中で制定にむけ
て、先進地視察研修をす
るなど、調査検討を続け
てきました。しかし、議
会の委員会構成が変わる
などのことから中断して
いました。そのため今後
集中的に調査検討を行
うことを確認しました。

8月11日 「町村合併に
よる未調整事項」及び
「ありかた検討会」につ
いての調査検討を行いま
した。合併による未調整事
項については、上下水道
料金の統合、東地区の行
政区の再々編、放課後児
童対策、公園等維持管理
などが今後残された検討
課題との報告が企画課長
よりありました。

また、議会基本条例の
制定に向けて、草案の検
討も行いました。
8月24日 議会基本条例
制定に向けて、草案の調
査検討のみを行いました。

岡崎地内バイオマス発電所 建設現場の視察報告

8月4日

最初に、建設現場状況を視察。燃料受入塔、発電ボイラー、蒸気タービン、冷却用復水器、建設状況の進捗状況を視察いたしました。完成時80メートルとなる煙突は、60メートルまでできあがり、近くで見ると巨大なものでした。機材も70%搬入され、工事も5割の進捗状況との説明でした。来年1月末の完成を目指して順調に進んでいるとのことでした。

次に、事務所でバイオマス発電の仕組み、施設の機能と目的、燃料の受け入れ、施設規模などの説明を受けました。

地元雇用計画は8名くらい、また、プラントには既存5名の職員で対応とのことでした。燃料の仕入れについては、一般廃棄物の木質、街路樹、公園、家庭の樹木の剪定枝等が主となるとのことでした。今後の予定では、平成22年1月末に完成、2月から試運転を開始し、7月を目途に商業運転を開始する予定であるという説明でした。



地域活性化対策特別委員会

9月15日

都市計画道路（街路事業）

駅前交差点付近の用地

買収、建物等移転交渉に

ついては、原町駅南口線

の交差点部で平成21年7

月1日に1件の用地買収

補償契約が締結

残る地権者とは契約に

向けた家屋等の補償調査

などに入り交渉中。

又、橋梁の架橋に向け

て重要な交差点部分の用

地交渉を先ずは精力的に

進めています。

駅北土地地区画整理事業

事業の進捗率は、約

93%ですが、一般保留地

及び原町中学校校庭用地

の公売も急務であり、校

庭用地については町へ早

期購入を要請したとの報

告でありました。

上信自動車道建設事業

8月頃、県より渋川西

バイパスからの通過ル―

トの説明が町へありまし
た。
8月18日東地区地域審

議会（懇談会）に、中之

条土木事務所より、箱島

ルートの説明がありまし

た。その後、9月10日に

上信自動車道建設促進期

成同盟会群馬県要望書を

群馬県知事、群馬県議会

議長へ提出しました。

「つばやき」

しのはらみのり
篠原美野里さん

(本宿：主婦)



毎日の生活を、漠然と過ごして来た私には、この大切な頁をお借りして、特に書きたいことはありませんでしたが、折角の機会ですので私の趣味を通して、感じた事を「つばやき」として述べたいと思います。

山登りの大好きな私は、年に数回、近くの山や百名山などの名の知れた山に挑戦しております。山の登山シーズンになりますと、小さなお子さんを連れた親子連れや小学生、中学生、高校生の団体に山で会うことが度々あります。その頑張っている姿を見ますと、小さなお子さんに「頑張っているね、すごいね、もう少しだよ」などと声をかけてしまいます。子供達が山頂に立った時は、疲れたこと、苦しかったことも忘れ、達成感によりしれていることでしょう。

東吾妻町にも、岩櫃山、浅間隠山、榛名山などの自慢できる山があります。これらの山に子供の頃に登ってみる事は、すばらしい事だと思います。山登りから学ぶことは、沢山あると思います。学校を卒業して、東吾妻町から離れて生活する方が居るでしょう。町を離れて、苦しい時、楽しい時などに山へ登った思い出が浮かんでくることでしょう。そしてふるさとを想う心、ふるさとを愛する気持ちがふくらんでくのではないのでしょうか。

山登りには、危険がつきものですから、学校行事まかせではだめでしょう。楽しく安全に登るため、町に登山道の整備、道しるべ等は定期的に点検して頂き、PTAの方々を中心となり、地域の方のボランティアを募り、山登りの行事ができたなら、すばらしいことでしょう。坂上地区の60歳以上の方なら、遠足で学校から榛名湖へ歩いて行った経験を思い出されることでしょう。苦しかった、長い登りの道、杖の神を通り、榛名湖が見えた時の感動が今でも心の片隅にあるのではないのでしょうか。

町の誇れる山を知る事からできる山の感動を、子供達に与えられたらと想い、頁をお借りしました。

吾妻郡民体育祭



玉入れ・ターゲットバードゴルフで健闘

9月27日、高山村中学校を主会場に、第48回郡民体育祭が開催されました。玉入れは、議員、町三役、教育委員チームと女子チームによる20名で一斉投げ方式で競技が行われ、パフォーマンスがでるなど、好成績により準優勝しました。

男子4名によるターゲットバードゴルフは健闘しましたが、上位入賞はなりませんでした。

秋のスポーツの祭典を通じ、各町村と親睦を深めると共に、熱戦の汗を流しました。



編集後記

早くも紅葉の美しい季節となりました。

九月には鳩山新内閣が誕生し、政権交代が現実のものとなりました。ムダな公共事業として八ッ場ダム建設があげられ、「マニフェストにあるからダム建設は中止」と大臣が明言されました。中止の根拠となる具体的な説明はなく、長年ご苦労された関係住民の方々にとって生活再建が見えてこない状況です。国の財

政も健全化には厳しい状況なので、各政策を見直しの対象にする事は分かりますが、手続きは民主的に誰もが理解できるようにお願いしたいものです。

わが町の財政状況についても、依然として厳しい状況が続いています。決算の内容については、記事を読んで理解していただけたでしょうか。

これからも議会の動きを分かりやすく伝えていきたいと思っておりますので、ご愛読いただける事を願いペンを置きます。

(日野 近吉)